

# 令和3年度 シラバス (授業計画)

教科名	芸術 I		単位数	2 単位
科目名	書道 I		対象学年	1 学年
科目分類	必修選択		授業形態	一斉 授業
教科書	書 I (光村図書)		担当	高久由香 大野孝
使用教材	教科書及び配布プリント			
学習内容	ねらい	書体の変遷や文房四宝、姿勢・執筆法など、書道の基本を理解し、基礎を構築する。臨書・鑑賞を通じて書の表現や書体の多様性を学び、豊かな表現を身に付ける。硬筆・実用書の学習を行い、日常生活で応用が出来る知識や技術の習得を目指す。		
	1 学期	書道の基本 楷書の学習	姿勢・執筆法、文房四宝、書体変遷、書体の分類 楷書の基本、基礎知識、用筆、四大家 文字の造形を学ぶ (孔子廟堂碑・九成宮醴泉銘・雁塔聖教序・顔氏家廟碑)	授業時間 <b>24</b> 時間
		硬筆の学習	平仮名・片仮名・単漢字	
	2 学期	行書の学習	行書の基本、基礎知識、用筆 王羲之、顔真卿、三筆・三跡 文字の造形を学ぶ(蘭亭序・争坐位文稿・風信帖)	授業時間 <b>26</b> 時間
硬筆の学習		日常の書		
3 学期	草書の学習	草書の基本、基礎知識、用筆 文字の造形を学ぶ(真草千字文)	授業時間 <b>20</b> 時間	
	実用書の学習	日常の書		
評価観点	課題の意図を汲み、意欲的に活動できたか。 書体の変遷や文房四宝、姿勢・執筆法など、書道の基本を理解することができたか。 書体や書風の特徴を理解し、表現することができたか。 表現の意図に沿って、工夫して作品を制作できたか。			
評価方法	授業参加度、作品、提出物によって、総合的に評価する。			
備考	年間に1～2回 展覧会に作品を出品します。			

# 令和3年度 シラバス（授業計画）

教科名	<b>芸術Ⅱ</b>			単位数	<b>2 単位</b>
科目名	<b>書道Ⅱ</b>			対象学年	<b>2 学年</b>
科目分類	<b>必修選択</b>			授業形態	<b>一斉 授業</b>
教科書	<b>書道Ⅱ（光村図書）</b>			担当	高久由香 大野孝
使用教材	教科書及び配布プリント				
学習内容	ねらい	臨書・鑑賞を通じて書の表現や書体の多様性を学ぶ。 書学・実技の学習を通して、より発展的な知識や表現の習得を目指す。 硬筆・実用書の実習から、日常生活で応用可能な技術の習得を目指す。			
	1 学期	篆書の学習 隷書の学習 硬筆の学習	篆書の基本・基礎知識・用筆 文字の造形を学ぶ(泰山刻石) 隷書の基本・基礎知識・用筆 文字の造形を学ぶ(乙瑛碑・曹全碑) 日常の書(1)	授業時間	24 時間
	2 学期	草書の学習 篆刻 発展的な表現の学習 硬筆の学習	草書の基本・基礎知識・用筆 文字の造形を学ぶ(十七帖・書譜) 自用印の制作 半切実習 日常の書(2)	授業時間	26 時間
	3 学期	仮名の学習 創作 実用書	仮名の成立と種類・用筆・古筆鑑賞 文字の造形を学ぶ(単体・変体仮名・連綿・蓬萊切) 漢字仮名交じりの書・鑑賞会 日常の書(3)	授業時間	20 時間
	評価観点	課題の意図を汲み、意欲的に活動できたか。 書体や書風の特徴を理解し、表現することができたか。 学んだ知識や用筆を生かした表現の作品を制作することができたか。			
	評価方法	授業参加度、作品、提出物によって総合的に評価する。			
備考	年間に1～2回 展覧会に作品を出品します。				

